

# Portable Inspector

リスク評価と資産管理のための  
エージェントレス・マルウェアフリー・ソリューション

## これまで管理が難しかった資産のセキュリティ検査と資産管理を実現

IT/OT 資産におけるすべてのブラインドスポットを明らかにする

USB メモリ型のポータブルツールで、端末にソフトウェアをインストールすることなく、マルウェア検出や資産情報の収集が行えます。

機器の導入からメンテナンスまで、ライフサイクルの各シーンにおけるセキュリティ対策に活用いただけます。

### <利用シーン>

- スタンドアロン型端末や、クラウド環境で稼働する機器のセキュリティ対策
- 新しい機器を生産現場に納品する前のセキュリティ検査
- 生産現場で稼働中の機器の定期的なセキュリティ監査と資産管理
- ソフトウェアをインストールすることができない機器や装置のセキュリティ対策

Portable Inspector 1本で、複数の資産のマルウェア検索や資産情報の収集が可能です。WindowsとLinuxをサポートし、セキュリティ検査ツールであるだけでなく、AES-256による暗号化機能を備えたセキュアストレージとして安全なファイルの持ち運びにもご利用いただけます。



## 提供価値

### ソフトウェアのインストールやシステムの再起動が不要

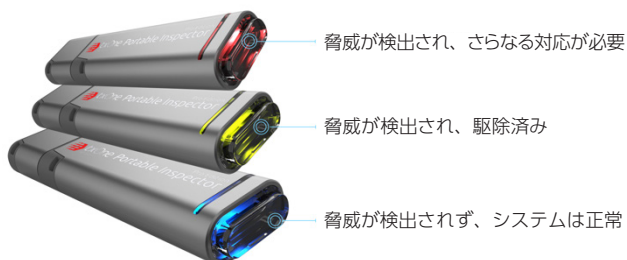
USB フラッシュドライブに似た Portable Inspector のスキャンソフトウェアにより、ターゲットシステムを再起動したりソフトウェアをインストールしたりすることなく、マルウェアの検出および駆除が容易に行えます。このため、いつでもどこでも、必要なときにオンデマンドでマルウェアスキャンが可能です。

### 1本でマルチOS対応

Portable Inspector は、Windows および Linux の複数プラットフォームに対応し、レガシーバージョンから最新ビルドまで、Windows XP や Windows 7 のような古いシステムでもご利用いただけます。このスキャンツール 1 つで、複数のプラットフォームを保護することができます。

### 簡単操作

Portable Inspector は、複数の ICS (Industrial Control System: 産業制御システム) およびエンドポイントデバイスで使うことができるため、接続された複数本のスキャンツールを同時に実行することができます。LED インジケータ付きで、マルウェアスキャン中のスキャンステータスを表示します。



### OTの可視性を拡大

Portable Inspector は、マルウェアスキャンの実行中に、オペレータの手を煩わせることなく、自動でシステム情報、Windows Update のステータス、アプリケーションリストなどの資産データの詳細なスナップショットを収集します。

### 安全なデータの持ち運び (Pro Editionのみ)

Portable Inspector には、AES-256 ハードウェア暗号化エンジンが搭載されており、生産現場の異なる作業環境下における重要ファイルの安全な持ち運びを可能にします。ファイルは、安全なストレージに転送される際にスキャンされるため、信頼できるファイルだけを保存することができます。

### 一元管理

管理プログラムは、マルウェアスキャンの状況を分かりやすく示し、パターンの更新や設定の展開、基本的なレポートの作成を効率化して、スキャン結果と資産情報の相関関係を把握します。これによりポリシー要件を満たすことが可能です。新しいウェブベース一元管理プラットフォーム ElementOne\* は、管理プログラムのすべての機能を継承するだけでなく、各種情報を分かりやすく表示するインターフェースでデザインされており、資産情報の管理や設定が簡単に行えます。ElementOne は、マルウェアの検出結果や検索ログなどのセキュリティレポートを体系的かつ分かりやすい形式で出力することができ、セキュリティ監査にかかる時間とコストの低減を可能にします。

\* Portable Inspector Lite Edition は ElementOne をサポートしていません。

主な製品特徴

スキャンツール	管理プログラム*7
悪意あるファイルが削除または隔離されるセキュリティ保護機能の組み込み	複数のスキャンツールの管理
複数のマルウェアスキャンオプション	スキャンの構成および実行
LED インジケータでスキャンのステータスを表示	一元化されたログの閲覧および管理
スキャンログおよび資産情報を統合	高度な管理設定
オンデマンドスキャンおよびブートスキャンをサポート	資産情報を CSV ファイルにエクスポート
スケジュールスキャン機能搭載	SIEM または Syslog サーバーへのログのエクスポートをサポート
Windows と Linux の両方に対応	ローカル管理及び遠隔管理をサポート
Windows において、ファイル名およびフォルダ名の大文字と小文字の区別をサポート	マルウェアパターンファイルを最新の状態にアップデート
マルウェアパターンファイルを最新の状態にアップデート	
AES-256 暗号化ストレージにより安全なファイル搬送が可能 (Pro Edition のみ)	

仕様



Portable Inspector Lite/Standard Edition  
(スキャンツール)



Portable Inspector Pro Edition  
(スキャンツール+セキュアストレージ)

スキャンツールの容量	16 GB	64 GB、AES-256 ハードウェア暗号化機能付き
セキュアストレージ	非対応	64 GB、AES-256 ハードウェア暗号化機能付き
筐体素材	プラスチック	アルミニウム
USB インターフェース	USB 3.0 Type A	
ハードウェア保証	5 年*5	
動作温度範囲	0° C ~ 70° C	
保管相対湿度	20% ~ 90%	
安全認証・電磁適合性・環境規制対応	CE、FCC、KCC、BSMI、VCCI、RoHS、REACH	
CPU	x86 および x64 CPU アーキテクチャに対応	
メモリ	各オペレーションシステムの必要最小メモリに対応	
HDD 空き容量	200 MB	
ディスプレイ解像度	640 × 480 以上	
サポート言語	マルチ言語 UI (英語、日本語)	

対応OS

Windows	Windows Embedded	Linux
Windows 2000 SP3 / SP4*2 Windows XP Professional SP1 / SP2 / SP3*3 Windows Vista SP1 / SP2 Windows 7 SP1 Windows 8*1 Windows 8.1*1 Windows 10 Windows 11 Windows Server 2003 R2 Windows Server 2008 SP2 Windows Server 2008 R2 SP1 Windows Server 2000, 2012, 2012 R2 Windows Server 2016, 2019, 2022, 2025 Windows Storage Server 2008, 2012, 2016	Windows XP Embedded SP1 / SP2 / SP3*4 Windows Embedded Standard 2009*4 Windows Embedded Standard 7 Windows Embedded POSReady 7, 2009 Windows XP Professional for Embedded Systems Windows Vista for Embedded Systems SP1 / SP2 Windows 7 for Embedded Systems SP1 Windows 8 Standard for Embedded Systems Windows 8.1 Pro / Industry for Embedded Systems Windows 10 Enterprise LTSC/LTSC Windows 10 IoT Enterprise LTSC/LTSC Windows 11 Enterprise LTSC Windows 11 IoT Enterprise LTSC Windows Server 2003 for Embedded Systems SP1 / SP2, R2 Windows Server 2008, 2012 for Embedded Systems, R2	CentOS 5.11*6 CentOS 6, 7, 8, 9, 10 Debian 10, 11, 12 AlmaLinux 8.10, 9.4 Rocky Linux 8.6, 8.10, 9.4 Miracle Linux 8.6, 8.8, 9.0, 9.2 Red Hat Enterprise Linux 6 Red Hat Enterprise Linux 7 Red Hat Enterprise Linux 8 Red Hat Enterprise Linux 9 Ubuntu Linux 14.04 ~ 24.04

\*1 タブレット端末にインストールされた Windows 8 および Windows 8.1 には対応していません。Windows RT 8 および Windows RT 8.1 には対応していません。  
\*2 ウイルススキャンおよび資産情報収集機能に関連する機能は、Windows 2000 SP3/SP4 のみに対応しています。  
Windows 2000 の対応状況に関する詳細については、<https://media.txone.com/prod/uploads/2025/02/Portable-Inspector-Legal-Disclaimer-for-Win2000-SP3-SP4-202502.pdf>  
\*3 サービスパックが適用されていない Windows XP には対応していません。  
\*4 これらの OS は、Windows XP Professional をコンポーネント化したものです。お客様が OS のコンポーネントをカスタマイズした場合、サポートを受けられなくなる可能性があります。  
\*5 各 Portable Inspector ハードウェアの無償保証期間は 1 年です。ソフトウェアライセンス更新時、ハードウェア無償保証は更新と同一期間または初期から最大 5 年まで延長されます。  
\*6 カーネルバージョン 2.6.33 以上に対応しています。  
\*7 Portable Inspector Lite Edition は ElementOne をサポートしていません。  
\* 対応 OS 一覧の詳細はこちらをご参照ください。 <https://help.txone.com/docs/portable-inspector-system-requirements>  
\* 対応 OS、ハードディスク容量などのシステム要件は、TXOne による OS サポート終了や製品改良により、予告なく変更されることがあります。  
\* 以下に該当する場合、Rescue Disk は使用できません：システムが USB デバイスからの起動に対応していない場合、システムが EFI/UEFI を使用している場合、RAID 環境がある場合、HDD が MBR ではなく GPT で初期化されている場合、HDD が SCSI 接続されている場合など。  
\* Portable Inspector にはリアルタイムスキャン機能はありません。  
\* Portable Inspector は、お客様が使用できるデータストレージ領域を持たないため、汎用の USB フラッシュドライブとして使用することはできません。  
\* USB ブートスキャンでは、スキャンされたコンピュータのローカルハードディスク上にログが作成されます。  
\* ストレージエリアネットワーク (SAN) では Portable Inspector を使用できません。

